第 855 回　H22･10.12

R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ
WEEKLY REPORT
2010～2011 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「心をつくし、力を合わせて」

◆会長　清水 幸平　◆幹事　大保木 正博　◆会報委員長　今井 俊治　◆会報担当 中田 学

創立 1991 年 5 月 20 日
◇事務局　高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F
TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488
◇例会場　ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600
◇例会日　毎週月曜日 PM12:30～
◇ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.takayamacrc.jp/

＜出席報告＞

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 855 回	49 名	48 名	30 名	―	62.50%
前々回 853 回	49 名	48 名	44 名	3 名	97.92%

＜点　鐘＞　会長　清水　幸平

＜会長の時間＞　会長　清水　幸平

本日は植樹例会です。飛騨高山高校のご協力をいただき、環境科学科の生徒さんと共に植樹をさせていただくことになりました。

今年は高山中央ロータリークラブ創立 20 周年という記念の年です。かたちの残る記念事業として記念植樹をしたいと思いました。しかし植えられた樹も命あるものです。あとの管理ができないと無残なことになります。そんな心配をしていたところ、社会奉仕委員長の永家さんのご努力で飛騨高山高校の管理地に植樹をさせていただけることになりました。

創立 20 周年記念として、コナラやブナ、ケヤキ、クヌギ、オニグルミ等の苗 160 本を飛騨高山高校に寄贈させていただきます。また私が実生から育てたブナとコナラの苗も一緒に植えさせていただきますので、全部で 200 本以上になります。本日環境科学科の生徒さんと我々メンバーが一緒になって植樹した苗が立派に育ち、大きな森になることを夢見ています。そして高山中央ロータリークラブ創立 20 周年記念の森と呼ばれる日が来ればたいへん光栄なことだと思います。

環境科学科の生徒さんの指導のもとに、立派に成長することを願って一本づつ心をこめて植えていきましょう。

＜幹事報告＞　幹事　大保木　正博

○ガバナー補佐より
・ＩＭ参加のお礼

＜特定非営利活動法人より＞
・第 22 回毎日国際交流賞受賞の報告会と交流会
　ｉｎ高山のご案内
　日時：10 月 17 日（日）17：00～21：00
　会場：アミーゴたちの宿　ヤマダペンション

＜本日のプログラム＞

環境保全委員会　長瀬　委員長

【植　樹】

＜飛騨高山高校環境科学科＞

・神出建太郎先生挨拶

・生徒植樹説明

第 1 部　「植樹」　13：00～14：00
RC メンバーと高校生が 3 班にわかれて、約 170 本のブナ、ミズナラ、コナラなど広葉樹の苗木を植樹しました。予想外の暑さと慣れない作業に大粒の汗をかきながら小一時間奮闘しました。
高山中央 RC 設立 20 周年に記念の植樹をしたいという清水会長の想いと、県の財政状況が厳しく山林保全のための植樹の予算を削減されたが、それでもなんとかして飛騨の山林を守りたいという飛騨高山高校の想いが一致して事業実施の運びとなりました。
先生や生徒からは様々なお話を伺い、私たちの身の回りにある飛騨の森林の意義を理解する良い機会となりました。植林は 100 年単位の仕事で、私たちに「結果」を確認することはできませんが、将来、木々が大きく育ち、「高山中央 RC　20 周年の森」としてその姿が残ることを願うばかりです。

第 2 部　「ネイチャーゲーム」　14：00～14：40
生徒たちが進行役になっての「私は何でしょうゲーム」、「宝探しゲーム」で、森の中を歩き回り、心地よく楽しい時間を過ごすことができました。
ゲームを通じて、森の木々、動植物、昆虫など、身近にあるけれども案外知らない飛騨の自然への気づきを得ることができました。